

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年01月14日

計画の名称	金沢市夢ある公園再生・活用計画											
計画の期間	令和04年度～令和08年度(5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	金沢市											
計画の目標	<p>公園を利用する頻度の高い幼児や児童のニーズに合わせて公園の機能を再編し、年代に応じた遊具の設置や広場の整備などを行うことで、公園が利用されやすい環境を整える。</p> <p>幼児向けに再整備する公園については、近隣保育施設等に活用してもらうことで園庭の補完機能を持たせ、地域の子育て環境の向上を目指す。</p> <p>また、都市公園の再整備や適正配置等を定めた「金沢市緑のまちづくり計画」及び「金沢市夢ある公園再生・活用計画」に基づき、地域住民の意見を反映した上で機能分担・再編を行い、都市公園ストックを活用することにより、まちなかの賑わいや憩いの場を創出することで、地域コミュニティのより一層の活性化を促し、継続的に活用される公園づくりを目指す。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	300	A	300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年	令和6年	令和8年
1	再整備対象地区の公園利用者数を整備前比で7%増加させる。			
	再整備対象地区の利用者数(人)	24000人	人	25680人
2	再整備対象地区の子育て世帯の満足度を整備前比で8%増加させる。			
	再整備対象地区の子育て世帯の満足度(%)	53%	%	61%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	金沢市	直接	金沢市	—	—	都市公園ストック再編事業（泉野地区ほか）	広場、遊具、休養施設等	金沢市	■	■	■	■	■	300	—	
												小計						300	
											合計						300		

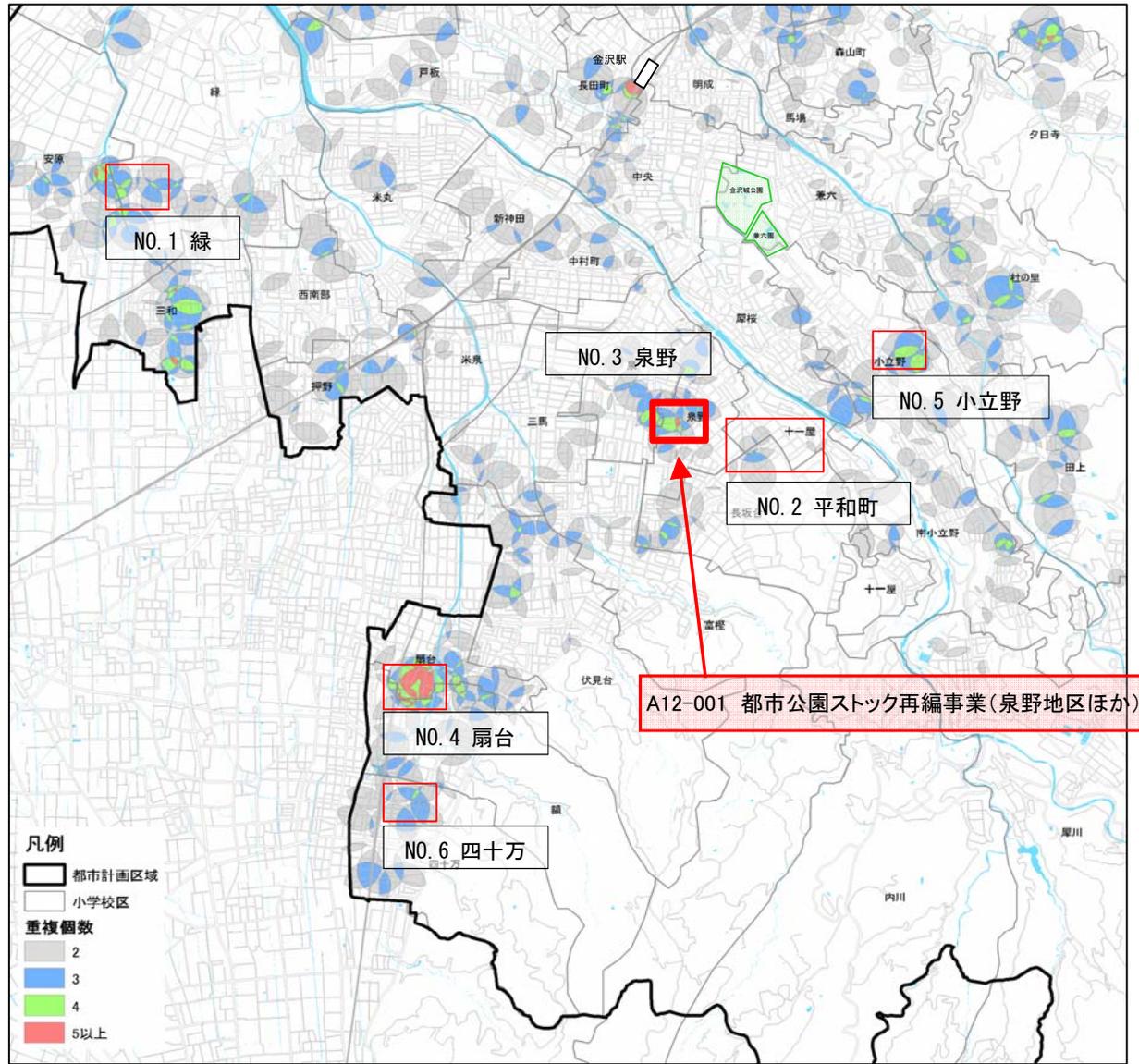
事前評価チェックシート

計画の名称： 金沢市夢ある公園再生・活用計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性が確保されている	○
I. 目標の妥当性	
2) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 定量的指標の明瞭性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 事業の効果の見込みが妥当である。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境が整えられている。(事業の熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○
III. 計画の実現可能性	
2) 地元の機運がある。(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果の発現の確実性)	○

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

計画の名称	金沢市夢ある公園再生・活用計画	交付対象	金沢市
計画の期間	令和4年度～令和8年度		



凡例	基幹事業
----	------

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	21				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	21				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	19				
翌年度繰越額 (f)	3				
うち未契約繰越額(g)	3				
不用額 (h = c+d- e- f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	11.9				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地元との調整に期間を要したため				